



# 西柴中 学校だより

6月号

令和8年6月2日発行  
横浜市立西柴中学校  
校長 青木 美穂  
横浜市金沢区西柴一丁目23番1号  
Tel.045-781-2448

## 西柴中学校 学校教育目標

共に学び、たくましく、豊かな心をもった生徒を育てます  
(知・開) (体) (徳・公)

## 体育祭に見えた生徒たちのまっすぐな思い

校長 青木 美穂

薫風の5月20日、第63回の体育祭当日、登校後に生徒の皆さんが書いた体育祭直前の目標は、美術部が丁寧にデザインした台紙に貼られ、グラウンドネットに掲示されました。掲げた目標は、その後の行動や表情に表れており、その瞬間を、教職員一同でしっかりと受け止めた体育祭でした。

体育祭を終えた今、その目標を読み返しながら感じることは、生徒の皆さん一人ひとりのまっすぐな思いが束ねられ結実した時、会場に居合わせた者までもが、こんなにも幸せで楽しい気持ち味わえるという実感です。保護者や地域の方々からも「楽しい体育祭だった」と笑みがあふれた声掛けを数々いただいた体育祭でした。



校庭に咲くカザニア  
花言葉は「笑顔で答える」

### ◆「楽しむ」ことを中心に据えた姿勢

生徒の皆さんが書いた目標で、まず目を引いたのは、「楽しむ」という言葉の多さです。「楽しもうぜ!」「ダンスを全力で楽しむ」「リレー見るの楽しみ」。体育祭を“自分たちの行事”として捉えていることがよく伝わってきました。仲間の活躍を楽しみにする言葉も多く、そこには他者の成功を喜べる温かさがありました。これは本校の教育目標の一つである「豊かな心」の育ちそのものです。行事を楽しむという姿勢は、物事に前向きに関わる力、他者の存在を肯定的に受け止める力につながっていると思うのです。

### ◆「全力」「あきらめない」に込められた主体性

次に目立ったのは、「全力」「あきらめない」「本気」という言葉です。体育祭は競技の場であると同時に、自分の力と向き合う場でもあります。「カッコいいところを見せたい」という言葉には、自己表現への意欲や、自分の成長を自分でつかみ取りたいという願いが込められています。ESDの視点でいえば、これは「主体性」の育ちです。自分で目標を掲げ、自分の意思で努力しようとする姿勢は、“自律した学び手”の姿そのもので、たくましさも感じます。

### ◆「みんなで力を合わせる」——協働の文化が根づいている

「みんなで力を合わせる」「みんながんばろう、自分もがんばるよ」「がんばって応援する」。こうした言葉からは、体育祭を“仲間とつくる行事”として捉えていることが伝わってきます。協働は、互いの違いを認め、役割を分担し、支え合いながら一つの目標に向かうことです。「係の仕事忘れず、しっかりやる」という言葉からも、そうした役割分担を自覚し、責任を果たそうとする姿勢が伝わってきます。これは本校が大切にしている教育目標「共にまなび」の実現であり、貢献力です。生徒たちの言葉には、ESDで重視される「多様性の尊重」「協働」「責任ある行動」の視点が、体育祭を通して、確かに育っていることを感じます。

生徒たちの言葉は、私たち大人にとっても、学校がどの方向に進むべきかを示してくれる大切なメッセージです。これからも、生徒の声に耳を傾けながら、教育目標とESDを軸にした学校づくりを進めてまいります。

平和学習（国際理解教育）  
3年 修学旅行（沖縄）

『でーじ ちむどんどん  
～しまんちゅのくる 横浜へ届けよう～』

3年生は4月22日（水）～24日（金）、2泊3日の日程で沖縄修学旅行へ行って参りました。今年度のスローガンは『でーじ ちむどんどん ～しまんちゅのくる 横浜へ届けよう～』でした。沖縄の方言で「とってもドキドキワクワク ～島人の心 横浜へ届けよう～」という意味です。体験談やお土産だけでなく、沖縄の人たちの心（思い）を横浜へ持ち帰ってくることはできたでしょうか？

1日目は南城市エリアでの民泊。周辺や海辺を散策したり、一緒に調理をしたり、三線の演奏や工芸など、各民家さんのご家庭で、皆さん一人ひとりが家族の一員として過ごした時間は何よりも大切な思い出となったことでしょう。各民家さんとは「また、やーさい」という挨拶でお別れました。

2日目はメインの平和学習。系数アブチラガマの見学やひめゆり資料館での平和講話では、沖縄戦のことを現地の人たちから直接聴き、真っ暗闇のガマの中や資料館の展示品を実際に目の当たりにして、戦禍の激しさや平和のことについて真剣に考えることができました。また、3日目に訪れた首里城公園では、今年再建完成予定の首里城を間近で見て、沖縄の歴史を感じる事ができました。

現地の方々もお話していましたが、大切なことは「過去の事実をしっかりと知っておくこと」です。社会科の授業でも戦争のことについて学びますが、しっかりと過去の出来事を受けとめて、未来を生きる皆さんが平和のことについてこれからもずっと考え続けていくことを願っています。（3学年主任）



命の尊さを学んだ3日間

修学旅行実行委員長

僕たちは4月に2泊3日で沖縄修学旅行に行ってきました。

修学旅行のために動いてくれた生徒の皆さんや先生方、その他にも携わっていただいた方々のおかげでとても楽しい思い出になりました！入村式にみんなで踊った踊りは忘れられません。その他にも民泊先での活動、おきなわワールドやホテルで過ごした時間などたくさんの思い出を作ることができました。そして、ひめゆり資料館、平和祈念公園、系数アブチラガマでは平和について深く学ぶことができました。ガマではライトを消すと何も見えないほど暗く、足場も悪かったので当時の生活環境の過酷さを、身をもって体験しました。ひめゆり資料館では、ひめゆり学徒隊として戦争を経験した方の講演の映像を見させていただきました。特に印象に残っているのは「戦争ほど残酷なものはない」という言葉です。頭の中ではわかっていたつもりでしたが、実際に体験した人の言葉には私たちには表現できない重みを感じました。資料館では亡くなった方々の顔写真と、どんな人物だったのかが展示されており、僕たちと同年代くらいの人たちが亡くなっているという事実はとても信じがたいものでした。他には、当時の筆箱や下敷きが展示されていて、正しく情報が伝えられていなかったこと、そしてその無知の怖さを物語っていました。平和祈念公園では雨に降られてしまい、奥まで見ることはできなかったですが、平和の礎の刻銘板に刻まれている戦死者の方々の名前を見て、改めて戦争の悲惨さを実感しました。

僕たちはこの修学旅行でたくさん戦争について学びましたが、学ぶだけでなくその事実を沖縄の人たちのように、語り継いでいくことが戦争のない平和な世の中にするための第一歩ではないのかなと考えました。これから行く1、2年生も沖縄修学旅行に向けての学習や平和学習をどのように取り組むか、一度考えてみてほしいと思います。

SDGs 達成の担い手育成

## 2年 自然教室（道志村）

イロドリミドリな Greens!  
道志の Green に飛び込んで  
エンジョイでスマイル咲かせよう!

5月14日（木）、15日（金）の2日間、道志村へ自然教室に行ってきました。出発前は天候が心配されましたが、バスの中では雨が降っていたものの、現地に到着すると空はすっかり晴れ、活動にはとても恵まれた天気となりました。1日目の「ほうとう」に始まり、「バーベキュー」、そして最後のお昼の「やしゃめし」まで、生徒たちは行儀よく食事を楽しみながら山梨の味覚を満喫しました。おかわりをする生徒も多く、その食べっぷりがとても印象的でした。現地では仲間と協力しながらさまざまな体験に取り組み、自然の豊かさや大切さを肌で感じることができました。田植え体験で植えたお米は、10月下旬ごろに学校へ届く予定です。子どもたちも収穫を心待ちにしています。

現在は事後学習として、現地の食材を使った食べ比べにも取り組んでいます。また、事前学習で考え、実際に実施した宿の方へのインタビュー結果をもとに、「これからの道志村の観光をどのようにデザインしていくか」というテーマで学びを深めています。体験を通して得た気づきや学びをさらに発展させているところです。今回の自然教室で得た貴重な経験を、今後の学校生活にも生かしていけるよう、引き続き支えていきたいと思えます。

（2学年主任）



### 自然教室を終えて

自然教室実行委員長

今回のスローガンは「イロドリミドリな GREENS、道志の GREEN に飛び込んでエンジョイでスマイル咲かせよう」でした。一日目は田植えと川遊びが主な活動で、田植えはこの自然教室がないとできないほどの体験でした。田んぼに入った時の全員のリアクションが面白かったのが印象的です。また、本田にカエルなどの生き物がいて命の尊さを感じました。また川遊びはものすごく水が冷たく、「この冷たさが道志村の水の美味しさの秘訣」だと思えるほど透き通っていました。BBQ ではジビエは残念ながら食べられませんが、美味しいお肉が次々とお腹に溜まっていきました！ナイトウォークと花火も大切な思い出となりました。二日目では、林業体験を行い、コースター作りと間伐体験をしました！コースター作りでは自分で世界に一つしかない物を作れた達成感がありました。また、間伐体験も木が倒れる大きな音の迫力が印象に残っています！これから事後学習もあります。楽しく学んだことを活かして、道志村をもっと魅力的にデザインできるように全力を尽くしていきます。そして、私達の多くの学びに協力していただいた、道志村観光協会の皆さんありがとうございました。

### 仲間作り・防災学習

## 1年 校外学習（海の公園）

Let's enjoy 西柴ライフ  
～防災を DIG る～

5月14日に1年生ははじめての校外学習を行いました。総合的な学習の時間では、防災学習に取り組んでいます。自分たちだけではなく、多様な人たちが安全に避難するためにはどうするか考えるために、遠足では自分たちの住んでいる地域の強みや改善が必要なところを探索しました。各班でそれぞれの係が積極的に声を掛け合いながら取り組む姿が印象的でした。海の公園では、実行委員企画のサンドアートとドッジビーを楽しみ、たくさんの笑顔を見ることができました。防災学習で学んだことをこれからの生活で活かしていってほしいと願っています。（1学年主任）



### 実行委員長の話

校外学習実行委員長

西柴中学校に入学して約1か月、私たち赤学年は5月14日に新しい仲間たちと校外学習に行きました。違う小学校から来た仲間とも協力し、遠足を通してみんなとより仲良くなれたと思います。今回の遠足のスローガンは、「Let's enjoy 西柴ライフ～防災を DIG る～」でした。今回の目的は「災害を知り、防災を考え、地域で率先して行動し、地域の力になれる中学生になる」ことでした。班で行動するなかで、西柴の強みや危険な場所を探ることができたと思います。この遠足で学んだことと、深まった学年の絆をこれからの学校生活に活かし、みんなでより良い赤学年をつくっていきましょう。

# 令和8年度 6月 西柴中学校 行事予定

日	曜	予 定
1	月	
2	火	開港記念日
3	水	定例会 <span style="float: right;">S.C</span>
4	木	<span style="float: right;">S.C</span>
5	金	2年福祉学習(車いす体験)
6	土	
7	日	
8	月	昼清掃 西柴タイム(14:50~15:30)
9	火	昼清掃 西柴タイム(14:50~16:15) <span style="float: right;">学校運営協議会</span>
10	水	昼清掃 <span style="float: right;">S.C</span>
11	木	前期中間試験(社・数・理) <span style="float: right;">小中一貫西柴小授業参観</span>
12	金	前期中間試験(英・国)
13	土	
14	日	
15	月	③④⑤包括的性教育授業公開 学・家・地連総会・講演会・懇談会15:30~
16	火	3年進路説明会
17	水	<span style="float: right;">S.C</span>
18	木	耳鼻科検診(1年、2・3年希望者) <span style="float: right;">S.C</span>
19	金	
20	土	第1回地域防災拠点管理運営委員会(10:00~)
21	日	
22	月	1年薬物乱用防止教室
23	火	
24	水	眼科検診(全学年) <span style="float: right;">S.C</span>
25	木	生徒総会リハーサル <span style="float: right;">S.C</span>
26	金	生徒総会
27	土	
28	日	
29	月	2年薬物乱用防止教室
30	火	区平和スピーチコンテスト

## 7月の主な予定

2日(木) サイバー教室  
 8日(水) 金沢区非行被害防止サミット  
 10日(金)~14日(火) 保護者面談  
 16日(木) 保護者面談  
 17日(金) 全校集会、大掃除  
 21日(火)~8月26日(水) 夏季休業  
 8月7日(金)~16日(日) 学校閉庁日

S.C.; スクールカウンセラー来校日

相談室直通電話: 045-781-2499(留守電あり)

※ 行事は予定です。今後の情勢によって変更になる可能性があります。